

あかるく 本校の教育目標
かしこく たくましく

【保護者の願い】

- ・基本的・基礎的な学力の定着
- ・好ましい人間関係を育める環境
- ・自分の考えを分かりやすく伝えたり、集中して聞いたりできる力の向上

【子どもの実態】

- ・与えられた課題に対して一生懸命に臨むことのできる児童が多い
- ・ルールやきまりの中で生活できる児童が多い
- ・自主的・自発的な学びの姿や、学習したことを活用することが不十分な印象が強い

目指す児童像

- 課題に対し、自分の思いや考えをもつことのできる児童
- 他者と考えを交流して、自分の考えに活かすことのできる児童
- 表現するために、必要に応じ方法や表現のしかたを工夫することができる児童

研究主題

思いや考えを活かし、学びを深め合う授業づくり
—自ら進んで、よさを活かして取り組む授業—

【研修の柱1】

研究主題にせまるための授業づくり

【方策】

1. 自分の考えを明確にもつ場の設定

自分の知識や経験と結び付けて考えられるような課題や発問を提示することで、見通しをもてるようにする。

また、考えたことを記録し、課題に対する自分の考えを明確にもつ場を設定する。

2. 話したり聞いたりする場面の意図的な設定

整理した個人思考を自分の考えとして他者に伝えていく場の設定をすることや、他者の考えを聞いて自分の考えと比較することを通して、自分の考えを変えたり固めたりすることにつなげる。

3. 効果的に考えを表現する方法の工夫

自分の伝えたいことを表現する際に効果的に行うための教材・教具の工夫や、場の設定の工夫を行うことで、考えを表現する経験やスキルの向上に生かすことができる。

【研修の柱2】

授業をするうえでの技術・資質の向上

【方策】

1. iPadをはじめとするICTの活用の仕方についての実技研修

- ・授業時におけるiPadの効果的な活用の仕方の実技指導（GIGA推進委員との連携）

2. スキルアップや技能・知識の習得を目指す演習

- ・各教科での指導のスキルについての実技研修
- ・特別支援教育の現状や方策についての研修を含む

3. 日常の授業での工夫や取組の交流

- ・日常的に授業で取り組んでいる内容の交流を通して、教職員同士のスキルアップにつなげる